担当者スポット



愛犬との生活の思い出

教育研修部　山田　正二
YAMADA Masaji

私が蜜柑(愛犬の名前)と出会ったのは11年前。

その頃の我が家は妻と娘の3人家族で、もし犬を飼うなら私の定年時か娘が嫁ぐ時と決めていましたが、知り合いの犬を一時預かったのがきっかけで、予定より大分早く犬を飼うことになってしまいました。

それからというものは私のライフスタイルが一変。

散歩は、私の日課となりました。ご近所の植木や花、それらの四季の変化、それまで気付かなかった景色が違って見えました。新緑の季節には、少し遠出し、公園に出かけることも、どこともなく木々の小立から聞こえて来るうぐいすのさえずりを共に聞き入ったことも。

犬を飼うことで生活が制限されることもありましたが、仕事から帰宅すると全身で喜んでくれる蜜柑の存在は、疲れがすっ飛び何物にも代えられない、私の生活を豊かなものにしてくれました。

そんな蜜柑が体調を崩したのは2年ほど前。それから看病の日々が始まり、昨年の春に天国へ旅立ちました。

蜜柑と出会ってからの10年間は、私や家族にとって変化の大きい時期でしたが、蜜柑と一緒だったからこそ乗り越えられたのかもしれません。とても小さな犬でしたが、家族にとってはとても大きな存在。今も私の支えになってくれているような気がします。

編集後記

夏号では、センターの主要業務である教育研修部の事業報告、電子マニフェストの昨年度実績や本年度の取組み等について掲載いたしました。

電子マニフェスト事業につきましては、本誌の「平成26年度電子マニフェスト登録件数」にもありますように、昨年度末の電子化率は39%となりました。平成28年度までに国が掲げる電子化率50%という普及目標を達成するために、当センターでは、本年度は、より一層の普及促進の取組みを実施しており、普及促進のための各種説明会開催日程を本誌でご紹介させていただいております。

また、夏号では、電子マニフェストの「ユーザ事例紹介」を新日鉄住金株式会社の古山様に執筆いただいたほか、「産廃クローズアップ」は公益財団法人鹿児島県環境整備公社　エコパークかごしま様に取材させていただきました。

お忙しい中、記事をお寄せいただいた執筆者の皆様、取材や編集発行に御尽力いただいた皆様、本誌を読んでくださった読者の皆様に、心から感謝申し上げます。　（藤　原）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】
より充実した誌面作りのために、本誌の記事内容等に関する読者アンケートを当センターホームページ（以下のURL）に掲載しています。本誌に関するご意見・ご要望を是非、お聞かせください。
URL　http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi/index.html

日廃振センター情報(季刊) VOL.15 NO.2　発行日：平成27年7月15日発行　発行人：岡澤和好
発行所：**公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター**
〒102-0084　東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階
TEL：03-5275-7111　FAX：03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ぎょうせい